

安全衛生管理の取組で参考となる事例

(これまでの各所属で実施した安全衛生管理の取組の好事例を調査から抜粋 下線加筆箇所)

【職場環境に関する取組】

- ・トイレの改修等（ウォシュレット、擬音装置、洋式化、温便座、緊急用呼び出し、便座拭きジェル、センサー感知式洗浄、ペーパータオル設置、蛇口・扉のレバー化【感染症対策】）
- ・照明器具改修（LED化、センサーライト）
- ・空調設備の設置、改修等（サーキュレーター・扇風機・空気清浄機・オゾン発生装置の整備【感染症対策】）、エアコンフィルターの清掃
- ・害虫・害獣対策（網戸設置、清掃、注意喚起、糞害対策）
- ・休養室の整備（エアコン設置、カーペット・マットレス・ソファークッション等の設置）
- ・職員室等執務室の整理整頓、整備（清掃、滑り止めマット、二酸化炭素濃度計、温湿度計、カーテン設置等設置、教職員用の事務椅子やキャスターの交換、職員用下足箱を設置、除湿機設置、手すりの設置、床をノンスリップ加工シートへの改修、渡り廊下の防滑シート施工、職員用更衣ロッカー）
- ・部屋の一部をパーテーションで仕切り、女子職員の更衣室を整備
- ・安全ミラーの設置、アスファルト舗装（危険個所）、駐車場のライン引き
- ・職場巡視とは別に複数で施設設備の点検（年4回）し、危険箇所を把握の上改修
- ・水道の蛇口のレバー化、手洗い場の設置【感染症対策】
- ・サーモグラフィー・体温計・消毒液・加湿器・アクリル板の設置【感染症対策】
- ・熱中症対策グッズの複数個所設置

【勤務負担軽減に関する取組】

- ・留守番電話の設置、検討
- ・管理職による休暇取得、定時退庁等の呼びかけ
- ・健康管理休暇等の対象者を年度初めに通知する
- ・定時退庁日、育児の日（19日）、水8の日、学校閉庁日を設定する
学年団ごとなど集団を分けて定時退庁日を設定し帰りやすい雰囲気をつくる、交代で早く帰る当番を定める、長期休業中などに定時退庁週間を設定する、朝礼や勤務終了時に呼びかける、定期考査中に会議設定をしないなど
- ・帰るボードの設置（4箇所（課・班ごと）にホワイトボードに名前・帰庁時間の見える化）
- ・部活動休養日の設定・検討
- ・会議時間の短縮や時間帯の工夫
事前に資料を配付する、資料のペーパーレス化、会議終了予定時刻を厳守する、放課後に実施する会議を減らす、昼食休憩時の定例会議を設定しない、朝礼回数減（毎日→月1回）など

- ・業務そのものの見直し
アンケートの実施、2人担任制、校内実力テストの廃止、休日開催行事、講座等朝礼の廃止・回数減（電子掲示板の導入）、土曜日学習の回数減、あいさつ運動
- ・業務記録票の分析（ミライムの集計機能を活用）
超過勤務の多い時期、業務内容を割り出し超過勤務の原因と対策を検討し、「超過勤務の対策の計画」を策定した
グラフ化して時系列・年度対比等で示し、縮減を呼びかけた
- ・有志による「働き過ぎ STOP 隊」の結成により、職員に働き方を意識させるきっかけをつくった
- ・業務改善ボードを設置し、環境改善や業務についての問題点や改善方法を気軽に記入
- ・過重労働による健康障害防止対策に係る健康相談について、所属で実施することにより対象となっている職員が相談をしやすい環境とした
- ・所属長が「校長通信」を発行し、わかりやすく目標等を伝えている
- ・スローガンの掲示
- ・ひとり一分掌制度を柔軟に拡充させるため、大分掌でくくる工夫を行い、教員の負担感を軽減した。

【健康管理に関する取組】

- ・定期健診の受診勧奨、結果有所見者があれば精密検査・治療等受診促進を行う
- ・各種がん検診や特定保健指導、コロナワクチン・インフルエンザ予防接種等の受診勧奨
- ・所属での出前インフルエンザ予防接種実施
- ・風しん抗体検査受診勧奨
- ・職場の健康づくり研修会（コクヨ社長による働き方改革講習等）やセミナー等共済組合事業の活用、参加促進
- ・「喫煙と健康」小冊子の配布（養護教諭作成）
- ・校内ウォーキング大会の開催
- ・健康標語の募集
- ・産業医による健康相談

【メンタルヘルス対策に関する取組】

- ・ストレスチェックの受診勧奨
ストレスチェック記入時間の確保（職員会議終了後など）、衛生委員会において受検率向上について協議、個別に文書を配布、管理職からの定期的な呼びかけ
- ・ストレスチェックの結果、高ストレス者となった場合の面接指導受診の呼びかけ
- ・ストレスチェックの集団分析結果をもとに、職場環境改善について協議
- ・共済事業である教職員相談窓口等の周知
- ・研修会やセミナー等共済組合事業の活用、参加促進
- ・集団分析結果の活用
結果を産業医に提供し、指導・助言をもらう